

中部電力の電気料金値上げ認可申請に関する追加質問事項

1. 値上げの要因等

値上げの要因について、次の各数字の関係を踏まえ、分かりやすくご説明いただきたい。

- ・資料P. 5 : 火力燃料費の増(5,783億円)と燃料費調整等による電灯電力料の増(2,658億円)の差額(約3,000億円)
- ・資料P. 26 : 収入不足額(1,627億円)
- ・資料P. 31 : 原子力利用率減による燃料費増加額(約2,400億円)

2. 人件費

原価算定期間の各年度の人員数(見通し)を示していただきたい。

3. 燃料費

LNG価格について、申請内容の単純比較では他電力より高額だが、補正後の水準は他電力よりも若干低いとされている(資料P. 74)。

他電力との比較について、補正の内容とあわせて、分かりやすくご説明いただきたい。
また、東京電力との比較についても、可能であれば試算を示していただきたい。

4. 廃炉会計制度見直しによる電気料金負担への影響

廃炉会計制度見直しにより解体引当金が34億円増加するものの、長期的には解体費総額に変更がないため影響はないとのことだが(資料P. 98)、電気料金への影響、引当金の見込みについて具体的に説明してほしい。

また、廃止措置期間中の安全機能の維持のための追加投資や、事故が起きた場合の費用を電気料金で回収することについてモラル・ハザードの可能性の指摘があるが、それを排除する貴社の考え方について、分かりやすくご説明いただきたい。

以上